

## ICT 活用 TIPS

検索結果から適切な言葉の意味を選択する

### 何を使う

**機器** 生徒所有のスマートフォンや携帯電話

**ソフトウェア（アプリ）**

インターネット検索エンジン（Yahoo!や Google など）



### それをどう使う（それで何ができる）

- ・インターネットにつながる環境下において、時間や場所に関係なく言葉の意味を調べる。
- ・複数の検索サイトの内容を比較し、場面に応じた適切な言葉を選択する。

### ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

共通 各授業における「深い学び」の実現

#### 【 Before 】

- 教師が紹介した語句の意味を、ノートに書き写す。



#### 【 After 】 **メリット**

- 生徒が個人端末で主体的に情報を収集することにより、調べる場面とまとめる場面のメリハリが生まれる（個人端末を所有していない場合は、紙の辞書や電子辞書で代用する）。
- 複数の意味がある言葉の場合は、場面や文脈に応じた適切な意味を選択するためのトレーニングの機会となる。
- 主体的・対話的で深い学びの実現につながる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他	学習 場面	一 斉	個 別	協 働
	○	○					○	○
各自所有の機器（ない場合は、紙や電子媒体を利用）								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続	○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			各教科
		○	○	○	活用が想定される場面			授業中全場面